

関係部署にご回覧ください

**参加無料**

**東京商工会議所 講演会のご案内** (資源・エネルギー部会主催)

# シェールガス革命と我が国の資源確保戦略

東日本大震災と巨大な津波は、我々が長く当たり前のものと感じていたエネルギーの安定供給を途絶させました。震災後の経験から、エネルギー政策が国民生活を守り、産業の命運を握る極めて重要な基幹政策であることを今もなお痛感させられています。特に火力燃料輸入費の増加による国富の流出は、日本全体で年間3兆円を超えており、日本経済に打撃を与えています。

そこで、今、アメリカからの安価なシェールガスの輸入がエネルギー問題解決の魔法の切り札のように言われています。しかし実態はどうか。世界のエネルギー政策の動向と我が国の燃料調達政策に関して正しく理解するために、今回は世界のエネルギー政策の動向に詳しい常葉大学の山本隆三教授をお招きし、ご講演をいただきます。

なお、資源・エネルギー部会以外の会員の皆様にもご案内しております。



■日 時： 平成26年2月24日(月) 15時～17時

■場 所： 東京商工会議所 特別会議室A・B (千代田区丸の内3-2-2 東京商工会議所ビル4階)

■講 師： 常葉大学 経営学部教授 山本 隆三 氏

## <講師プロフィール>

京都大学卒、住友商事入社。石炭部副部長、地球環境部長などを経て、2008年、プール学院大学国際文化学部教授に。2010年4月から現職。財務省財務総合政策研究所「環境問題と経済・財政の対応に関する研究会」、(独)産業技術総合研究所「ベンチャー評価委員会」、21世紀政策研究所「ポスト京都議定書プロジェクト」、経済産業省「産業構造審議会環境部会 地球環境小委員会 政策手法ワーキンググループ」などの委員を歴任。

現在、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)「技術委員」「JCM実証事業採択審査委員会委員」、日本商工会議所「エネルギー・原子力政策研究会委員」、経済産業省「CO2固定化・有効利用分野評価検討会委員」、国際環境経済研究所「主席研究員」、(国連)気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第5次評価レポート査読者等。

■応募方法 ※1社より複数の方がご参加いただいても結構です。

下欄申込書に所定事項をご記入の上、**FAX(03-3213-8716)**に申込書を切り取らずにご送信ください。(東商イベントカレンダー(<http://event.tokyo-cci.or.jp/>)からも申込可能です)

※当日は本状かお名刺を受付にご呈示ください。(参加券は発行いたしません)

※定員 70名(定員になり次第締め切らせていただきます)

【事務局】産業政策第二部 環境・エネルギー担当 TEL: 03-3283-7657/FAX: 03-3213-8716

**FAX送付先 03-3213-8716**

**講演会(2/24)参加申込書**

※複数でお申込される場合は、代表担当者のお名前を上記にご記入いただき、他参加者のお名前を下記にご記入ください。

貴社名 \_\_\_\_\_ 部署・役職名 \_\_\_\_\_

ご芳名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

参加者②ご芳名 \_\_\_\_\_ 参加者③ご芳名 \_\_\_\_\_

■今後の配信を希望されない場合は、大変恐れ入りますが上記にご記入の上、以下の□に☒をつけてFAXでお送りください。  
(□東京商工会議所全体から送信停止希望)

■ご記入いただいた情報は、当講演会の運営・管理、参加者名簿(記録用・講師用)の作成にのみ使用いたします。